

# Neuropsychiatric Inventory : NPI

## 日本語版 NPI 販売のお知らせ

NPI は認知症における行動・心理症状（BPSD）を測定する検査として、これまで、広く臨床的に使用されてきましたが、標準書式のマニュアル（手引き）や検査用紙が無く、施設ごとに異なる方式で実施されてきました。

このたび、株式会社マイクロンは、原著者である Jeffery L.Cummings より出版および販売に関する許諾を得て、「日本語版 NPI 実施マニュアル（手引き）」と「検査用紙」を販売いたします。本セットを使用することで、誰でも同じ方法で、正確かつ簡便に評価が可能となります。

### NPI とは

認知症患者の BPSD の頻度と重症度および介護者の負担度を数量化することができる神経心理検査です。

### NPI の構成

1994 年に Cummings らによって確立され、1997 年に博野信次によって日本語版 NPI が標準化された。

「妄想」「幻覚」「興奮」「うつ」「不安」「多幸」「無関心」「脱抑制」「易怒性」「異常行動」の 10 項目からなり、その後、「夜間行動」「食行動」の 2 項目が追加され、計 12 項目で構成されている。

### 実施方法

検査用紙に従って検査者が用意された質問項目に沿って情報提供者（介護者）に半構造化面接を行い、評価を実施する。

## 日本語版 NPI マニュアル・検査用紙 セット

※NPI：医科診療報酬点数適用検査 D-285 その他心理検査 80 点

#### 【基本セット】 2,400 円(税込)

- ・マニュアル(手引き)と検査用紙(10 部)

#### 【マニュアル/検査用紙】

- ・マニュアル(手引き) 600 円(税込)
- ・検査用紙(10 部) 1,800 円(税込)



日本版 NPI 検査用紙 Japanese translation of NPI Scores sheet

原著著作権保有者：Jeffrey L. Cummings Copyright © 1994 Jeffrey L. Cummings

※企業治験または企業主導市販後臨床研究に本セットを使用する場合には別途、Jeffery L. Cummings からの許諾が必要です。

株式会社 マイクロン <http://www.micron-kobe.com/>

お問い合わせ先：[psychology@micron-kobe.com](mailto:psychology@micron-kobe.com)

# NPI-Brief Questionnaire Form : NPI-Q

## 日本語版 NPI-Q 販売のお知らせ

NPI-Q は日常の臨床場面で簡潔に認知症における行動・心理症状（BPSD）を評価する方法として開発され、NPI よりも短時間で施行することができ、精神症状に対する負担度も評価できる質問紙形式の検査です。

この度、株式会社マイクロンは、原著者である Jeffrey L.Cummings より出版および販売に関する許諾を得て「日本語版 NPI-Q 検査用紙」を販売いたします。

本検査用紙を使用することで、誰でも同じ方法で、正確かつ簡便に評価が可能となります。

### NPI-Q とは

質問紙形式にて、認知症患者の BPSD の頻度と重症度および介護者の負担度を数値化することができる神経心理検査です。

### NPI-Q の構成

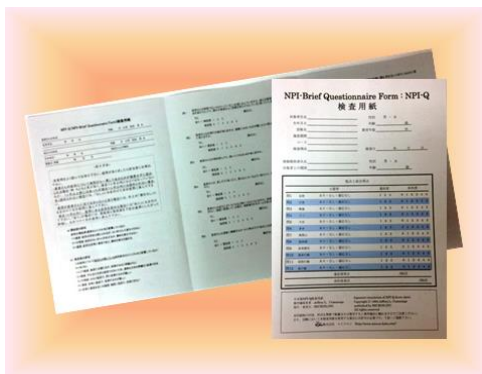
2000 年に Cummings らによって確立され、2006 年に日本語版 NPI-Q が標準化された。

「妄想」「幻覚」「興奮」「うつ」「不安」「多幸」「無関心」「脱抑制」「易刺激性」「異常行動」「夜間行動」「食行動」計 12 項目で構成されている。

### 実施方法

質問に対して、情報提供者（介護者）に当てはまるものに○をつけてもらうことで、質問紙法にて評価を実施する。

## 日本語版 NPI-Q 検査用紙



販売価格：

検査用紙（10 部）1,500 円（税込）

日本版 NPI-Q 検査用紙 Japanese translation of NPI Scores sheet

著作権保有者：Jeffrey L. Cummings Copyright © 1994 Jeffrey L. Cummings

※企業治験または企業主導市販後臨床研究に本セットを使用する場合には別途、Jeffery L. Cummings からの許諾が必要です。

株式会社 マイクロン <http://www.micron-kobe.com/>

お問い合わせ先：[psychology@micron-kobe.com](mailto:psychology@micron-kobe.com)

# Neuropsychiatric Inventory Nursing Home Version : NPI-NH 日本語版 NPI-NH 販売のお知らせ

NPI-NH は認知症における行動・心理症状（BPSD）を看護・介護職員を対象として評価する検査です。

この度、株式会社マイクロンは、原著者である Jeffrey L.Cummings より出版および販売に関する許諾を得て「日本語版 NPI-NH 実施マニュアル（手引き）」と「検査用紙」を販売いたします。本セットを使用することで、誰でも同じ方法で、正確かつ簡便に評価が可能となります。

## NPI-NH とは

施設入院・入所中の認知症患者の BPSD の頻度と重症度および介護者の負担度を数量化することができる神経心理検査です。

## NPI-NH の構成

2000 年に Cummings らによって確立され、2008 年に日本語版 NPI-NH が標準化された。

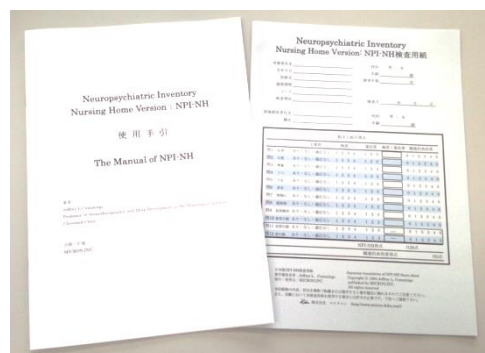
「妄想」「幻覚」「興奮」「うつ」「不安」「多幸」「無関心」「脱抑制」「易刺激性」「異常行動」「夜間行動」「食行動」計 12 項目で構成されている。

## 実施方法

検査用紙に従って検査者が用意された質問項目に沿って情報提供者（介護者）に面接を行い、評価を実施する。

## 日本語版 NPI-NH 検査用紙

- 【 基本セット 】 2,700 円(税込)
  - ・マニュアル(手引き)と検査用紙(10 部)
- 【 マニュアル/検査用紙 】
  - ・マニュアル(手引き) 600 円(税込)
  - ・検査用紙(10 部) 2,100 円(税込)



日本版 NPI-NH 検査用紙 Japanese translation of NP-NH Score sheet

著作権保有者：Jeffrey L. Cummings Copyright © 1994 Jeffrey L. Cummings

※企業治験または企業主導市販後臨床研究に本セットを使用する場合には別途、Jeffrey L. Cummings からの許諾が必要です。

株式会社 マイクロン <http://www.micron-kobe.com/>

お問い合わせ先：[psychology@micron-kobe.com](mailto:psychology@micron-kobe.com)

▶ [ご注文は、別紙、注文票へ](#)